

富谷市と学校法人東北医科薬科大学との病院の開設及び運営に関する 基本協定の締結について

本市では、富谷・黒川地域の救急・急性期を担う総合病院誘致・立地の実現に向けて、全庁挙げて取組を進めています。

学校法人東北医科薬科大学と本市は、昨年 10 月 29 日に「富谷市と学校法人東北医科薬科大学との病院の開設及び運営に伴う基本的事項に関する覚書」を締結し、病院の開設及び運営等に関する具体的な事項について協議を重ね、5 月 26 日に学校法人東北医科薬科大学 高柳理事長及び黒川 3 町村長ご出席のもと、「病院の開設及び運営に関する基本協定」を締結しました。

今後は、新病院開設に向けた具体的な協議を進めるとともに、引き続き、地域医療の新たなモデルとなる「医療連携支援等プラットフォーム」の構築に取り組んでまいります。

1. 基本協定の概要

1. 開設及び運営主体	学校法人東北医科薬科大学
2. 開設時期	令和 13（2031）年度中（目標）
3. 病院用地	富谷市明石台十丁目 46 番地ほか（約 33,350 m ² ） ※30 年間無償貸与（貸付期間：病院の存続期間中、更新可能）
4. 医療機能	・富谷・黒川地域の住民の生命健康を守るため、救急・急性期医療提供体制を確保（開設時病床数 140 床） ・富谷・黒川地域での中等症以上の救急搬送患者の受入れ ・富谷・黒川地域の新たな中核的病院として、地域の医療機関と連携・協力
5. 診療科目	内科、外科、整形外科、精神科、小児科、産婦人科（分娩は本院対応）、眼科、耳鼻咽喉科 ※附属病院との一体的な連携により、最適な診療機能を提供
6. 救急医療体制	救急告示病院の認定取得（二次救急医療機関）
7. 災害時の医療体制	災害時医療拠点として市等と連携
8. 健康づくりの拠点及び保健施策への連携・協力等	・各種健（検）診の実施及び情報の発信等の地域住民の健康づくりに資する拠点としての機能確保 ・市が実施する保健・医療・介護・福祉施策等に対する連携・協力
9. 市の支援	・新病院の整備費用・病院運営に関する費用の一部について市の予算の範囲内で補助金を交付 ・民間路線バスなど公共交通機関の活用、シャトルバスの運行等 ・富谷・黒川 4 市町村が公立黒川病院及び黒川医師会等と「医療連携支援等プラットフォーム」を構築し、新病院との病院連携、地域医療連携等の推進を支援

2. 今後の主なスケジュール（予定）

令和 8 年度	・医療連携支援等プラットフォームを正式に立ち上げ ※令和 8 年 2 月医療連携支援等プラットフォーム準備会を開催【富谷市主催】 ・新病院 基本構想・基本計画の策定【東北医科薬科大学】
令和 11 年度	東北医科薬科大学富谷メディカルセンター（仮称）建設工事着工
令和 13 年度	東北医科薬科大学富谷メディカルセンター（仮称）開院